

## 平成25年度当初予算（一般会計）における主要事業概要

第五次町総合計画の基本構想・前期基本計画に基づいて実施する施策及び事業のうち、平成25年度の主な事業概要は、次のとおりです。



### 笑顔あふれるふれあいのまち 猪名川 ～地域・生活～

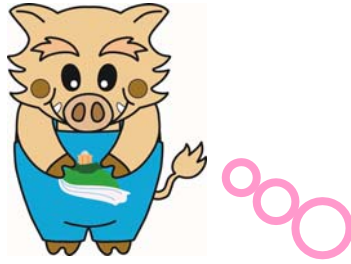
【拡充】防災対策事業	2, 266万9千円
【拡充】防犯対策事業	3, 500万5千円
【拡充】国際交流事業	506万9千円
【拡充】コミュニティ推進事業	932万円
【拡充】消防施設整備事業	2, 432万1千円

### こころ安らぐ自然に育まれたまち 猪名川 ～環境・景観～

【新規】本庁舎照明設備LED化推進事業	840万円
【拡充】塵芥処理事業	1億2, 508万4千円
【拡充】希少水生生物等保全事業	338万9千円

### いきいきと暮らせる健康長寿のまち 猪名川 ～健康・福祉～

【新規】ユニバーサル推進地区事業補助金	45万円
【新規】ごみ当番支援サービス事業補助金	50万円
【新規】障害者（児）療育支援事業	563万7千円
【新規】子ども・子育て支援計画策定	235万2千円
【新規】猪名川保育園空調改修事業	1, 600万円
【新規】保健計画・食育推進計画策定	157万5千円
【新規】養育医療給付事業	600万9千円
【新規】町有地の活用（児童養護施設）	1, 012万9千円
【拡充】歯科保健事業	290万2千円
【拡充】健康福祉まつり開催補助金	200万円



### こころ豊かな教育・文化のまち 猪名川 ～教育・文化～

【新規】 静思館入口改修事業	1, 300万円
【新規】 いじめ対策事業	288万7千円
【新規】 ふるさと館改修事業	642万6千円
【新規】 スポーツ施設改修事業	1, 530万円
【拡充】 学校プール開放事業	562万8千円

### 活力とにぎわいのあるまち 猪名川 ～都市・産業・観光～

【新規】 農業用施設改良事業	80万円
【新規】 道路改良事業	3,322万1千円
【拡充】 産地形成振興対策事業	676万5千円
【拡充】 里山再生整備事業	1,217万9千円
【拡充】 大野山管理運営事業	1,779万5千円

### 人びとと行政がともに歩むまち 猪名川 ～行政運営～

【新規】 第五次総合計画後期基本計画策定	346万8千円
----------------------	---------

次ページからは猪名川町の主要事業の概要を記載しています。



# 笑顔あふれるふれあいのまち 猪名川

## ～地域・生活～

まちづくりの主役である住民の活動基盤を整備するとともに、参画と協働を一層進め、安全・安心をキーワードに、犯罪が起きにくく災害に強いまちづくりに取り組みます。

人権を尊重し、すべての人がともにささえあう共生のまちづくりを推進し、人々の笑顔があふれ、豊かで快適な生活を実現するまちづくりをめざします。

### 交通安全対策事業（継続）

594万7千円

#### 【担当：地域振興部 参画協働課】

交通事故撲滅に向け、川西警察署や川西交通安全協会、町交通安全推進協議会の協力のもと、街頭啓発の実施や幼児・児童の交通安全教室の開催及び高齢者ドライバーを対象としたシルバー安全運転講習会を開催するなどの意識啓発を図り「交通安全宣言の町」としてふさわしい取り組みを推進します。

### 防災対策事業（拡充）

2,266万9千円

#### 【担当：総務部 総務課】

災害時の情報通信、情報配信の拡充について、防災行政無線の導入検討の基礎となる各種調査と計画作成に取り組むとともに、衛星携帯電話や携帯電話のメール配信等の災害に強い通信手段の活用について拡充を図ります。土砂災害・洪水ハザードマップを刷新するとともに、まちづくり協議会や自主防災会といった地域の防災を担っていただく組織と、災害時要援護者支援制度の拡充やハザードマップを基礎とした避難訓練等の実施について参画と協働を進め、相互の協力支援体制の確立をすることにより、各地域の防災力向上に努めます。

また、町地域防災計画について平成23年に発生した東日本大震災、和歌山県台風による土砂災害の教訓等の反映や県地域防災計画の変更箇所との整合についての見直しを行います。

### 防犯対策事業（拡充）

3, 500万5千円

#### 【担当：地域振興部 参画協働課】

安全で安心して暮らせるまちづくりに向け、防犯灯の適正な維持管理に努めます。

昨今の犯罪は悪質化・巧妙化・低年齢化の傾向にあるため、生活安全アドバイザーを警察とのパイプ役として防犯委員及び自主防犯グループと連携を図る中で犯罪の未然防止に努め、明るく安全で住みよい地域社会づくりを推進します。

また、今後の防犯灯器具取り替え時には、省電力タイプのLED器具へ取替えを行っていきます。

さらに、安全・安心なまちづくりを推進し、地域の支え合い体制づくりの促進を図るため、防犯活動の一環として地域で設置される防犯カメラの設置費用に対し補助金を交付します。

### 国際交流事業（拡充）

506万9千円

#### 【担当：地域振興部 参画協働課】

姉妹都市バララット市との交流を深め、多面的分野にわたる国際交流を推進するとともに、地域の外国人住民が安心して暮らせる多文化共生のまちづくりに努めます。さらに、平成25年度は、姉妹都市提携25周年を迎えることからバララット市より親善訪問団を受け入れます。住民と一体となり、姉妹都市交流がより有益な事業となるよう努めます。

また、住民主体で実施される多文化間の相互理解と国際親善を推進する国際交流協会の活動について支援します。

### コミュニティ推進事業（拡充）

932万円

#### 【担当：地域振興部 参画協働課】

地域コミュニティの推進を図るため、各地域の“まちづくり協議会”の活動に対して補助金を交付します。

また、地域課題の解決に向け、補助制度の拡充を図るとともに、住民を対象とした研修を実施することにより、地域の特色、特性を活かした、住民を主体とした課題解決型のまちづくりの実現に努めます。

### 人権平和事業（継続）

413万8千円

#### 【担当：地域振興部 参画協働課】

人権教育・啓発の推進については、「人権推進基本計画」に基づき、一人ひとりの個性が尊重され、お互いの違いを認め合い、ともに支え合う共生社会の実現のため、「人権を考える町民のつどい」、「人権教育セミナー」及び「人権啓発担当者研修」などを開催し、すべての人々の人権が尊重される人権文化に満ちたまちづくりをめざします。

また、恒久平和を願い、核兵器の廃絶と核実験の中止を訴えるとともに、平和講演会や平和パネル展などを行います。

## 消費者対策事業（継続）

254万円

### 【担当：地域振興部 参画協働課】

消費者行政の活性化は喫緊の課題となっていることから、これまで以上に住民に身近で相談しやすい窓口の実現のため、相談窓口の周知・啓発、相談員の資質向上に努めるとともに、複雑化、高度化する消費者トラブルに対応するため、県弁護士会や司法書士会など関係機関との連携を強化し、相談支援を行います。

また、消費者トラブルの未然防止のため、近年多く発生しているトラブル事例などを交えた消費生活講座や出前講座の更なる充実を図ります。

## 救急活動・啓発事業（継続）

386万円

### 【担当：消防本部】

救命率の向上を図るため、引き続き救急隊員による心肺蘇生法とAEDの取扱いを主とした救命講習を実施します。また、救急アドバイザーが、自治会・子育てグループなどを対象とした出前講座において、応急手当の実施方法や、救急に関する知識等の普及啓発活動を行います。

## 自主防災組織育成事業（継続）

145万2千円

### 【担当：消防本部】

住民一人ひとりの防火・防災に対する意識を高めるため、引き続き各自主防災組織における訓練の実施を推進します。また、老朽化が進んでいる消防用ホース格納箱等の更新に対する助成を行い、地域における災害対応能力の強化に努めます。

## 消防施設整備事業（拡充）

2,432万1千円

### 【担当：消防本部】

消防団の機動力をさらに強化するため、老朽化した原分団・朽木分団・鎌倉分団の小型動力ポンプ付積載車を更新します。



小型動力ポンプ付積載車

**児童生徒安全対策事業（継続）****124万3千円****【担当：教育委員会 学校教育課】**

全国的に登下校時に子どもが凶悪事件の被害者となる事件が多数発生しているため、学校安全ボランティアの協力による登下校時の安全確保に努めます。平成25年度から阿古谷小学校の統合により新たに指定した通学路についても、地域住民とともに子どもの見守り対策を関係機関と連携して実施します。各学校では教職員を対象とした防犯訓練の実施、町立小・中学校の児童生徒全員に対する防犯ブザーの貸与、及び子ども自身の防犯スキルの向上を図るため、小学校での「CAP講習会（子どもへの暴力防止を考える講習会）」を実施します。

# こころ安らぐ自然に育まれたまち 猪名川

## ～環境・景観～

清流猪名川をはじめ、豊かな里山など、自然を身近に感じることができる本町のすばらしい環境の中で、都市との調和を図り、潤いと安らぎが感じられるまちづくりに取り組みます。

自然にふれあい、自然について学び、自然の尊さや自然と共生する心を育み、いつまでも季節の変化を感じられる美しい環境づくりをめざします。

### 本庁舎照明設備LED化推進事業（新規）

840万円

#### 【担当：総務部 総務課】

本庁舎の照明設備について、蛍光灯器具内の安定器の交換時期にあることから、照明器具をLED化することにより、節電や有害ごみの排出減量などの環境保全対策を進めるとともに、維持経費の削減を目指します。

### ごみ減量化等対策事業（継続）

1,442万3千円

#### 【担当：生活部 住民保険課】

再生資源集団回収奨励金制度を引き続き行うほか、公共事業で排出される生木・生草のリサイクルや住民参加、出店によるフリーマーケット等の場の提供を行います。

### 塵芥処理事業（拡充）

1億2,508万4千円

#### 【担当：生活部 住民保険課】

ごみ収集業務については、大型ごみの有料収集など引き続き適正なごみ処理に向けた分別収集を徹底します。びん収集における資源ごみ回収コンテナを軽量コンテナに変更し、ごみ出しや収集作業の軽減を図ります。

### 希少水生生物等保全事業（拡充）

338万9千円

#### 【担当：まちづくり部 都市環境課】

町内でもほとんど見られなくなった国のレッドデータブックに掲載され絶滅危惧種Ⅱ類に指定されているメダカの保全活動拠点として、また、環境発信拠点として町営北プール跡地を「(仮)環境学習館」として整備し、環境保全の意識啓発のための事業を展開します。



北プール跡地利用イメージ

**水環境保全整備事業・環境保全事業（継続）**

**64万2千円**

**【担当：まちづくり部 都市環境課】**

引き続き雨水利用を促進する貯留施設(タンク)設置に対する助成を実施するとともに、清掃用具の地域・グループへの貸し出しにより河川清掃活動を支援します。

また、清流猪名川絵画展が毎年好評であるため、環境保全意識の醸成のため継続して行います。

**公園緑地の維持管理（継続）**

**1億16万1千円**

**【担当：まちづくり部 建設営繕課】**

総合公園、地区公園、近隣公園等47公園及び66箇所の緑地の維持管理を行い、定期的な安全点検により公園遊具による事故を未然に防止し、生活の中に潤いと安らぎを提供できるように取り組みます。



# いきいきと暮らせる健康長寿のまち 猪名川

## ～健康・福祉～

高齢者や障がいのある人を地域でささえる仕組みづくりなど、安全で快適に暮らせる環境づくりを進めるとともに、町ぐるみで健康づくり活動を促進することで、いつまでも元気でいきいきと暮らせることが実感できる健康長寿のまちづくりに取り組みます。

子育て世代が安心して子どもを産み育てることのできる活力ある地域社会づくりを進め、子どもたちが本町の特色である自然環境を最大限に活かし、健やかに育つ環境づくりをめざします。

### シニア世代生きがいくづくり事業（継続）

8万8千円

#### 【担当：地域振興部 参画協働課】

これまでの社会で培われた経験、知識、技能等に加え、自らの人生観を気軽に幅広い世代に語りかける場として、「わたしたちのまちかど講演会」を実施し、新たな生きがいくづくりの支援を行うとともに、NPO法人設立支援など、広くシニア世代の生きがいくづくりの支援を行います。

また、食生活をめぐる環境が大きく変化したことに伴い、栄養の偏り不規則な食事・肥満や生活習慣病が叫ばれる中、料理を通じ健康と相互の情報交換を図る支援を行います。

### ユニバーサル推進地区事業補助金（新規）

45万円

#### 【担当：生活部 福祉課】

県からユニバーサル社会づくり推進地区に指定された日生中央駅周辺の松尾台校区において、高齢者や障がい者、外国人など、誰もが暮らしやすい「ユニバーサルデザインのまちづくり」を進めるための取り組みに対し支援を行います。

### 社会福祉協議会への補助（継続）

5,304万5千円

#### 【担当：生活部 福祉課】

総合福祉センターを拠点として、これまで実施してきた高齢者や障がい者に対する一体的、総合的な福祉サービスの提供や、障害者自立支援法に基づく事業所である「希望の家すばる」など、その事業運営主体となる猪名川町社会福祉協議会に対して引き続き助成を行い、本町における地域福祉の推進役として一層の機能強化を図るための支援を行います。

**人生80年いきいき住宅助成事業（継続）****560万円****【担当：生活部 福祉課】**

住み慣れた地域で暮らすことを望む高齢者や障がい者が、家庭で安心して健やかに生活を送れることを目的に、引き続き一定要件の住宅改修に伴う費用の一部を助成し、在宅介護の支援に努めます。

人生80年いきいき住宅助成事業の対象

種類	対象者
一般型	・60歳以上の高齢者のいる世帯で特別型の対象とならない人
特別型	・介護保険申請者で、要支援以上の認定を受けた人 ・身体障害者手帳の交付を受けた人 ・療育手帳の交付を受けた人
増改築型	・一般型及び特別型の対象者

**敬老祝金（継続）****529万円****【担当：生活部 福祉課】**

77歳（1万円）、88歳（2万円）、100歳以上（3万円）の敬老祝金を引き続き支給し、福祉の増進に努めます。

敬老祝金の推移

（単位：人、万円）

年 度	対象者	支給総額
平成23年度実績	317	432
平成24年度見込	341	469
平成25年度予算	384	524

**緊急通報システム運営事業（継続）****157万4千円****【担当：生活部 福祉課】**

一人暮らし高齢者（65歳以上）及び重度身体障がい者の緊急時の不安解消や安全確保などを目的とする緊急通報システム事業の運営を引き続き行います。

**ごみ当番支援サービス事業補助金（新規）****50万円****【担当：生活部 福祉課】**

ごみステーションの指定ごみ容器の設置・回収・清掃など、ごみ当番を行うことが困難な高齢者世帯や障がい者世帯に対して、シルバー人材センターが実施するごみ当番支援サービスに対して補助を行い、利用者負担の軽減を図ります。

**障害者（児）相談支援事業（継続）****1, 814万5千円****【担当：生活部 福祉課】**

障がい者（児）やその保護者、介護者からのあらゆる相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための援助を行うことにより、自立した日常生活、社会生活の向上を図ることを目的として相談支援センターを設置しています。また、障害者就労支援センターでは、障がい者の就労に係る相談、援助、実習訓練、啓発等を行うことにより、一人でも多くの障がい者が就労の場や機会を得られるよう努めます。

**障害者（児）療育支援事業（新規）****563万7千円****【担当：生活部 福祉課】****（緊急雇用創出事業で計上した117万円を含む）**

主に就学期前後の身体障がいや情緒・発達障がいを含めた知的障がいのある児童を対象とした理学療法、作業療法、言語療法など、幼少期からの早期療育支援を行うことにより、身体機能の維持改善とともに、社会生活力の向上に繋がるよう努めます。



早期療育支援の様子

**心身障害者（児）福祉金（継続）****1, 463万円8千円****【担当：生活部 福祉課】**

障害者（児）福祉金を支給することにより、経済的負担の軽減を図り、障がい者福祉の向上に努めます。

**心身障害者（児）支援事業（継続）****2億637万1千円****【担当：生活部 福祉課】**

障害者自立支援法に基づく介護給付費等の支給を行い、生活介護や就労支援など日中活動サービスの充実を図り、障がい者の自立と社会参加の向上や生活支援に努めます。

**子ども・子育て支援計画策定（新規）****235万2千円****【担当：生活部 福祉課】**

子ども・子育て支援の新制度が平成27年度から施行予定となっており、平成25年度から2カ年をかけ、子ども・子育て支援施策を総合的に推進していくための「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

平成25年度は、子育て支援に係る住民ニーズを把握するため、保護者や施設関係者などを対象にアンケート調査を実施します。

**乳幼児等医療費助成事業（継続）****7, 948万2千円****【担当：生活部 福祉課】**

中学校修了までの入院時一部負担金の無料化を含め、引き続き乳幼児等への医療費助成を実施します。

**子育て支援対策事業（継続）****1, 368万2千円****【担当：生活部 福祉課】**

子育て支援センターでは、子育ての不安や悩みを解消し、安心して子育てができるよう、子育て相談や親子が楽しく遊べ交流できる「つどいの広場」を開設するとともに、安全な環境づくりのために玄関廻りの整備を行います。

また、子育て支援センターを核とした相談、情報提供、広場事業等総合的な子育て支援の一層の充実を図るため、引き続き、子育て支援アドバイザーによる巡回相談を実施し、地域における子育て支援のネットワーク化や子育てグループの活動に対しても支援や助成を行います。

**児童手当給付事業（継続）****5億6, 227万4千円****【担当：生活部 福祉課】**

児童手当について、法令に基づき中学校修了までの子どもを対象に、3歳未満の子どもと、第3子以降の子ども1人につき月額1万5千円を、3歳以上の子ども1人につき月額1万円を支給します。また、平成24年6月から所得制限を導入し、所得制限を上回る家庭には子ども1人につき月額5千円を支給します。

**猪名川保育園空調改修事業（新規）****1, 600万円****【担当：生活部 福祉課】**

平成6年に設置した空調設備が、18年以上経過し、老朽化した猪名川保育園の0歳児～5歳児保育室と遊戯室の空調設備を改修いたします。

**私立保育所の運営負担及び認可外保育所助成事業等（継続）**

**1億8,874万1千円**

**【担当：生活部 福祉課】**

私立保育所「星児園七夕」、認定こども園「YMCAまつおだい保育園」や「YMCAしろがね保育園」での保育の実施が円滑に行えるように、運営費の負担と特別保育事業（一時預かり事業、延長保育促進事業、地域子育て支援拠点事業など）に対する補助を行い、子育て支援の一層の推進に努めます。

また、認可保育所待機児童の解消を図る施策として、認可外保育所に入所した場合、認可保育所との保育料差額分の一部助成やその認可外保育所事業運営に対する補助を引き続き行います。

各保育所の入所児童数 (単位：人)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
町立保育所 猪名川保育園	5 (0)	13 (0)	17 (0)	21 (0)	30 (0)	26 (0)	112 (0)
私立保育所 星児園七夕	7 (0)	17 (1)	21 (0)	19 (0)	30 (0)	18 (1)	112 (2)
認定こども園 YMCAまつ おだい保育園	6 (2)	12 (9)	18 (11)				36 (22)
認定こども園 YMCAしろ がね保育園	8 (3)	20 (2)	17 (8)				45 (13)
計	26 (5)	62 (12)	73 (19)	40 (0)	60 (0)	44 (1)	305 (37)

\* ( ) 内は町外園児数 (平成25年1月現在)

**地域健康づくり組織支援事業（継続）**

**49万円**

**【担当：生活部 住民保険課】**

住民自らによる健康づくりを推進するリーダーである「健康づくり支援員」による地域に根ざした実践活動をサポートし、各自治会やまちづくり協議会などにおいて、取り組む地域ぐるみでの健康づくり推進活動の支援に努めます。

**保健計画・食育推進計画策定（新規）**

**157万5千円**

**【担当：生活部 住民保険課】**

いきいきと暮らせる健康長寿のまち 猪名川の実現のため、健康管理の基本である疾病の予防と健康増進等を推進するとともに、生涯を通じての保健事業の展開を進めるための施策方針となる「猪名川町保健計画」と、本町の食育の推進に関する基本的な方針を定めた「食育推進計画」とを併せて見直し、統合して一体的な健康づくりを推進していくための計画を策定します。

**いながわ健康・医療相談ほっとライン24（継続）****230万5千円****【担当：生活部 住民保険課】**

年中無休、24時間体制での病気やケガ、メンタルヘルスなどの医療に関する住民の不安や疑問に、医師・看護師・保健師が相談料・電話通話料無料で対応する「いながわ健康・医療相談ほっとライン24」を専門機関に委託して引き続き実施するとともに、住民のさらなる利用促進のために定期的な啓発に努めます。

**健康診査・検診事業等（継続）****8,831万4千円****【担当：生活部 住民保険課】**

糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施し、生活習慣病の予防・改善に努めます。また、特定の年齢層に対して、子宮頸がん及び乳がん・大腸がん検診の無料クーポン券を送付し、受診促進とがん等の早期発見、健康意識の普及・啓発に努めます。

**歯科保健事業（拡充）****290万2千円****【担当：生活部 住民保険課】**

“生涯自分の歯で食べられること”を目標として、30歳から70歳までの5歳刻みの節目年齢の方を対象に、医療機関での成人歯科検診を引き続き実施します。また、歯と口腔の健康が妊娠期の母子に与える影響と乳幼児期からの口腔衛生の必要性を認識してもらうため、平成25年度から妊婦を対象者とした妊婦歯科検診に取り組み、歯科保健の普及と推進に努めます。

**感染症対策事業（継続）****8,797万1千円****【担当：生活部 住民保険課】**

疾病の発生予防により住民の健康増進を図ることを目的に、不活化ポリオ・四種混合ワクチン、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種や高齢者インフルエンザなどの予防接種事業を引き続き実施します。

また、感染症状の重篤化が懸念される基礎疾患を有する高齢者に対し、経済的負担の軽減と感染予防のため、肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します。

**妊婦健康診査費助成事業（継続）****1,190万円****【担当：生活部 住民保険課】**

妊婦健診の費用負担の軽減を図るため、引き続き助成を行います。

**養育医療給付事業（新規）****600万9千円****【担当：生活部 福祉課】**

平成25年度から未熟児養育医療費の給付事業を行います。未熟児は疾病にかかりやすく、経済的・精神的・肉体的な負担が大きいことから、入院中の医療費を助成します。また、未熟児の養育相談のため保健師等による訪問を行うことで、安心して出産できる環境を整え、子育てに対する負担の軽減に努めます。

**健康福祉まつり開催補助金（拡充）****200万円****【担当：生活部 住民保険課】**

平成23年度から開催している健康フェスタに、社会福祉協議会が実施していた「ゆうあい福祉の集い」の福祉的要素を加え、平成25年度はイナホールで健康福祉まつりとして拡充して開催します。

**町有地の活用（児童養護施設）（新規）****1,012万9千円****【担当：生活部 福祉課 総務部 総務課】**

町有地の活用を図るため、老朽化した旧柏梨田教職員住宅を解体します。跡地には、児童のショートステイ事業や、虐待を受けた児童などの受入れを行う児童養護施設が、社会福祉法人によって新たに整備されます。



イメージ図

**放課後児童対策事業（継続）****6,325万6千円****【担当：教育委員会 学校教育課】（緊急雇用創出事業で計上した208万7千円を含む）**

原則として、小学校低学年に在籍する児童で、保護者の就労などにより昼間家庭で保育を受けられない児童に対して、小学校等で留守家庭児童育成室を開設し、児童の健全育成を図ります。また、平成25年度から運営を委託から直営とし、新たに土曜日をセンター方式により開設するとともに、小規模育成室である大島小学校育成室を楊津小学校育成室に統合し、効率的な運営と事業の拡充を図ります。引き続き、全ての育成室において、開室時間を午後7時まで延長します。

利用児童数の推移

年 度	児童数 (人)
平成23年度	175
平成24年度	197
平成25年度	200

**すこやか体力検定事業（継続）****16万7千円****【担当：教育委員会 生涯学習課】**

高齢者自らが、体力・健康状態を正確に把握し、自らの健康や生涯スポーツへの関心を高めてもらうため、引き続き体力検定を実施します。また、新年度は一人でも多くの住民の方に体力検定を受けてもらうため、健康福祉まつりに合わせて開催します。

## こころ豊かな教育・文化のまち 猪名川

### ～教育・文化～

住民が生涯を通じて学ぶことのできる環境を整えるとともに、子どもたちが豊かな自然環境や独自の歴史・文化のもとで、思いやりの心や豊かな人間性、自ら考え自ら学ぶ力を育てるまちづくりに取り組みます。

だれもがいつでも、気軽に学ぶことができるよう、情報を提供し、機会や場を設け、人材を育てるなど環境整備を進め、文化・歴史の保存と活用により、「ふるさと猪名川」を次世代へ継承しながら、住民の創意工夫による新たな文化の創造をめざします。

#### 静思館入口改修事業（新規）

1, 300万円

##### 【担当：総務部 総務課】

静思館の駐車場の再整備と併せて、表門からの入場ルートが容易となるよう正面入口について整備を行い、貴重な文化遺産の価値を維持しながら次世代へと継承していきます。

#### 小児生活習慣病予防対策事業（継続）

54万6千円

##### 【担当：教育委員会 学校教育課】

小学校4年生と中学校2年生を対象に生活習慣に関するアンケート調査を実施し、学校、家庭、地域、医療機関等と連携しながら早い時期からの効果的な生活習慣病の予防対策が行えるよう努めます。

#### 情報教育の充実（小・中学校）（継続）

3,369万4千円

##### 【担当：教育委員会 学校教育課】

わかりやすい授業の実現、子どもたちの情報活用能力の育成を図るため、授業においてICT（情報通信技術）を効果的に活用できるように、小・中学校パソコン教室の情報機器、教師用パソコン及び各学校と教育委員会を結ぶ学校LANの維持・保守を行います。

また、校務支援システムを有効利用し、事務の効率化を図ることにより、教員と子どもたちと向き合う時間を確保し、教育活動の充実を図ります。



## いじめ対策事業（新規）

288万7千円

### 【担当：教育委員会 学校教育課】

いじめ、不登校、児童生徒の問題行動等に適切に対応するため、「心の専門家」であるスクールカウンセラーを未配置の小学校に派遣し、子どもたちや保護者の心の相談にあたりとともに、教職員のカウンセリングマインドを高めることにより、教育相談体制の充実に努めます。

中学校においては、教育心理検査として個人・学級診断アンケートを実施することにより、学級の現状分析を的確に把握し、分析結果をもとに、適切な教育相談や支援に努めます。

また、幼児児童生徒の立場になって考え、学校・幼児児童生徒・保護者と関係機関を円滑につなぐ役割を担うスクールソーシャルワーカーを学校・園に派遣し、いじめ、不登校、児童虐待等の問題解決に取り込みます。

## 教育研究所事業（継続）

1,534万円

### 【担当：教育委員会 学校教育課】

教育研究所においては、教職員の指導力の向上に向けた研修の充実に努めるとともに、不登校児童生徒の学校復帰を支援するための適応指導教室「STEPいながわ」と、いじめ問題への対応や保護者の子育てを支援するため、カウンセラーによる教育相談の一層の充実に努めます。

## わくわくスクールプラン2推進事業（継続）

339万6千円

### 【担当：教育委員会 学校教育課】

猪名川町教育基本計画に基づき、「確かな学力」の向上、「豊かな心」及び「たくましい体」の育成のため、中学校区ごとに就学前教育から中学校までの子どもたちや教職員の交流・連携を一層促進し、カリキュラムの編成や指導方法の工夫改善に関する研究を中心とした強固な連携とゆるやかな一貫性のある教育を推進します。

## 学習到達度調査事業（継続）

88万円

### 【担当：教育委員会 学校教育課】

町内の中学2年生と小学5年生を対象に学習到達度及び生活意識調査を実施し、分析結果をもとに学習及び生活指導上の課題を明確にすることにより、指導方法の工夫改善を図り児童生徒の学力の向上に努めます。

## 学校支援地域本部事業（継続）

224万7千円

### 【担当：教育委員会 学校教育課】

地域全体で学校教育を支援するため、学校支援ボランティアの人材バンクを整備、活用し学校と地域との連携体制を構築し、専門的な知識・技能を持った人材の参画により、学習支援などの学校支援活動を展開します。

**学校図書館への学校図書館司書配置事業（継続）****999万2千円****【担当：教育委員会 学校教育課】**

小・中学校で図書館教育の専門的な取り組みを推進するため、県の配置対象とならない12学級未満の学校についても町単独で学校図書館司書を配置することにより、読書指導の充実に加え、各教科等における図書館資料の活用を通して、自ら学び自ら考える学習を支援する学校図書館としての機能充実に努めます。

**特別支援教育の推進（継続）****1,255万5千円****【担当：教育委員会 学校教育課】**

障がいのある子どもたち一人ひとりのライフサイクルを見通し、教育的ニーズを把握し、適切な教育的支援を行うため、教育相談や幼稚園、小・中学校への巡回相談を実施します。ADHD（注意欠陥多動性障害）等により行動面で課題のある児童生徒が在籍する小・中学校にスクールアシスタントを配置するとともに、兵庫教育大学大学院生による学校支援を行い、学校・園における特別支援教育の質の向上を図ります。また、フォーラムを開催するなどして、地域住民や学校・園教職員への特別支援教育に対する啓発を行います。

**私立幼稚園就園奨励事業（継続）****2,984万3千円****【担当：教育委員会 学校教育課】**

就学前幼児の幼稚園教育の振興を図るため、3歳児から5歳児までの私立幼稚園に通園する園児を対象に助成し、保育料等の負担軽減を行います。

助成園児数の推移

年 度	園 児 数 (人)		
	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児
平成23年度実績	125	134	150
平成24年度見込	127	139	132
平成25年度見込	124	130	140

**青少年健全育成事業（継続）****682万4千円****【担当：教育委員会 生涯学習課】**

青少年問題協議会を中心に、青少年指導員会や青少年健全育成推進会議等の関係機関で横断的な連携を図ることでネットワークを強化し、不良行為・問題行動の早期発見と未然防止、有害環境の浄化に努め、次代を担う青少年の健全育成を推進します。

**文化財総務事務事業（継続）****836万1千円****【担当：教育委員会 生涯学習課】**

貴重な文化遺産を保存・保護し次代へ継承していくため、町内の遺跡等の文化財調査を進めます。

また、平成25年度は銀山地内の代表的な間歩群である、金懸間歩群の遺跡詳細調査を実施するとともに、これまでに調査した大坂口番所跡及び本町対岸遺跡にかかる調査結果と合わせた報告書の作成を行います。

**ふるさと館改修事業（新規）****642万6千円****【担当：教育委員会 生涯学習課】**

ふるさと館敷地内の催し会場屋根が経年劣化により防水機能が低下しているため、修繕工事を行ない適正な維持管理に努めます。

また、本館正面玄関と駐車場を結ぶ通路舗装が、経年劣化により剥離しているため、路面改修を行い通行の安全性と利便性の向上に努めます。

**猪名川町生涯学習カレッジ「リバグレス猪名川」（継続）****90万円****【担当：教育委員会 生涯学習課】**

豊かな人間性の形成や自己実現のための学習を支援するため、生活や地域に密着したテーマ・現代的課題について、住民がより深く学べる機会の提供を目的として、リバグレス猪名川を開講します。

**スポーツ施設改修事業（新規）****1,530万円****【担当：教育委員会 生涯学習課】**

登り尾公園テニスコートは、開設以来多くの住民に利用され、摩耗が進行しプレーに支障をきたすことからコート面の改修工事を実施いたします。

また、スポーツセンターアリーナにおいては、冬場の結露対策に向けた改修工事を実施します。

**学校プール開放事業（拡充）****562万8千円****【担当：教育委員会 生涯学習課】**

夏休みの一定期間中、小学校プールを開放し、児童を含めた地域住民の健康増進とコミュニティ醸成の場として利活用を図ります。

また、プール監視業務を警備会社に委託し、より安全な運営管理に努めます。

# 活力とにぎわいのあるまち 猪名川

## ～都市・産業・観光～

暮らしと経済をささえる都市基盤の充実と多様な産業の発展を推進し、活力とにぎわいのあるまちづくりに取り組みます。

地域資源を活かした産業振興を図るため、農林業・商業・観光産業などの有機的な連携により「いながわブランド」の創出をめざすとともに、それらを町内外へ発信することにより、暮らす人、訪れる人にとって魅力あるまちづくりをめざします。

### 公共交通の充実（町内施設循環バス運行事業など）（継続）

2, 7 1 1万2千円

#### 【担当：企画部 企画財政課】

町内循環バス（ふれあいバス）の運行については、住民の身近な移動手段として、より一層の利用促進を図るとともに、平成25年1月21日に大幅な運行見直しを行ったことから、引き続き利用状況等の把握に努めます。

本町における公共交通の充実及び持続可能な交通体系について検討するため、地域公共交通会議を開催します。

また、すべての人が利用しやすい公共交通を目指し、民間バス事業者におけるノンステップバス導入に対する助成を引き続き行います。

### 産地形成振興対策事業（拡充）

6 7 6万5千円

#### 【担当：地域振興部 産業観光課】

ほ場及び経営規模に合わせた小規模なパイプハウス設置のニーズが高まっていることから、新たに補助制度を設け、設置経費に対する助成を行い、野菜の周年栽培、高品質化を推進し、より一層の地域農業・道の駅の活性化に向け取り組みます。また、水稻の生産調整対策として、本町が推進する転作作物、景観形成作物である“そば”の栽培に対し支援を行います。

### 中山間地域の保全施策（継続）

9 3 1万4千円

#### 【担当：地域振興部 産業観光課】

農地が急傾斜地など一定の生産条件不利地にある地域（原・槻並・西畑・柏原）に対して、引き続き中山間地域等直接支払制度により農地の保全と活用に努めます。

## 農地・水・環境保全向上対策事業（継続）

167万8千円

### 【担当：地域振興部 産業観光課】

農業従事者の減少、高齢化、耕作放棄地の増大等、農業・農村が危機的状況にあることから、地域ぐるみ又は農業者ぐるみ等多数の人々により地域資源の適切な管理活動を行い、自然環境の保全、良好な景観形成等農地のもつ多面的機能の維持・発揮へつなげる事業を継続実施します。また、主作物栽培前に緑肥等により地力増進に取り組む地域に対し、引き続き環境保全型農業直接支払交付金により、肥沃な農地の形成を支援します。

## 農業用施設改良事業（新規）

80万円

### 【担当：地域振興部 産業観光課】

安定的な農業経営や安全・安心な農村生活の実現のためには、効果的な防災・減災対策を講じる必要があることから、現在予測されている大規模地震や想定を上回る豪雨による、ため池の決壊、老朽化などによる機能低下が懸念されるため、ため池の耐震点検と老朽化点検を行い、災害の未然防止に努めます。

## 里山再生整備事業（拡充）

1,217万9千円

### 【担当：地域振興部 産業観光課】

豊かな自然環境を「共有の財産」としてとらえ、放置された山林から、管理が行き届いた景観にも優れた山林、いわゆる里山として再生し、後世に残していくため、「里山再生基本構想」に基づき、しいたけ原木伐採奨励助成事業や竹資源循環利用事業、町森林組合が実施する薪製造販売事業の支援を行い、森林を地域資源として再評価し、森林所有者が森林資源を伐採・搬出するとともに、その木質資源の利用に向けた仕組みの構築に向け取り組みます。

また、循環型社会の一助となる木質バイオマスの需要拡大及び普及啓発を目的に、公共施設、楊津小学校にペレットストーブの設置を行います。また、住民にも里山再生の取り組みに参画していただくため、一般家庭及び事業所におけるペレットストーブや薪ストーブ設置に対し支援を行います。



大島小学校のペレットストーブで暖まる子どもたちの様子

**緊急雇用創出事業（拡充）****1, 699万6千円****【担当：地域振興部 産業観光課】**

厳しい雇用失業情勢にかんがみ、緊急雇用就業機会創出基金を財源とし離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供する等の事業を実施します。

**【障害者（児）療育サポート事業】（福祉課）** 117万円

就学前から小学生の障がい児童を対象とした理学療法、作業療法、言語療法等の訓練実施に際し、より安全な訓練環境確保のため派遣訓練士のサポーターを配置します。

**【竹林整備コーディネーター事業】（福祉課）** 129万6千円

荒れ放題になっている竹林を整備し里山としての機能回復を図るため、竹林コーディネーターを配置し竹林の美的景観の保全に努めます。

**【自然歩道整備事業】（産業観光課）** 153万円

自然歩道における不要木、倒木処理を行うとともに、その木材については自然エネルギーとして活用を図ります。

**【里山再生担い手育成事業】（産業観光課）** 362万9千円

里山の再生、景観の向上、森林整備技能を有する人材の育成及び雇用の創出を目的に、集落、道路、公共施設周辺で景観を阻害している支障木、竹林の伐採整理を行います。

**【観光情報発信事業】（産業観光課）** 67万5千円

道の駅いながわを拠点として整備した歴史街道をより多くの人に楽しんでいただくため、レンタサイクル事業を試行的に実施し、利用者ニーズなどの調査を行ってまいります。

**【不法投棄防止対策事業】（都市環境課）** 166万5千円

不法投棄防止対策として、定期的な巡回パトロールや不法投棄物の撤去・分別・処分などを行い、良好な生活環境の保全を図ります。

**【緑地樹木伐採事業】（建設営繕課）** 227万4千円

都市緑地及び自然緑地の樹木伐採を実施することにより、生活環境の向上、景観を配慮した緑地管理を行い、安心、安全な緑地形成を図ります。

**【文化財発掘調査整理事業】（生涯学習課）** 170万9千円

貴重な文化遺産を後世に継承するため、出土品、写真、図面等の資料整理を行います。

**【心のサポート強化事業】（学校教育課）** 96万1千円

心のサポート体制を強化、充実を図り、一人でも多くの児童生徒及び保護者の悩みを解消し、いじめ・不登校の未然防止に努めます。

**【留守家庭児童育成室推進事業】（学校教育課）** 208万7千円

留守家庭児童育成室に通う子供たちに、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業の指導員を統括、指導助言を行い、子育て支援の拡充を図ります。

## 大野山管理運営事業（拡充）

1, 779万5千円

### 【担当：地域振興部 産業観光課】

大野アルプスランドについては、指定管理者（柏原生産森林組合）や天文台運営委員会と連携し、さらなる魅力ある施設運営に努めます。展示棟、避難小屋、トイレの屋根修繕を行うとともに、老朽化した看板を一部リニューアルします。

## いながわ桜まつり支援事業（継続）

292万9千円

### 【担当：地域振興部 産業観光課】

第2回目となる「2013いながわ桜まつり」を支援し、町の活性化や観光PRを行います。今回より町道原広根線（原交差点～上田尻橋）1.2kmを歩行者専用道路とし、より安全で快適なイベントを目指します。また、昨年に引き続き、地元農家より周辺農地を菜の花畑として協力いただき、多くの地域住民ボランティアのもと、イベントを盛り上げます。

開催日 平成25年4月7日(日)

場 所 町道原広根線

ライトアップ 平成25年4月1日(月)

～14日(日)



## 自然歩道管理事業（継続）

311万3千円

### 【担当：地域振興部 産業観光課】

身近な自然や多田銀銅山跡などの歴史とふれあえる近畿自然歩道を安全に通行できるよう管理するとともに、万善・銀山・下阿古谷の公衆トイレを含めた適切な維持管理に努めます。

## 観光高揚事業（継続）

394万9千円

### 【担当：地域振興部 産業観光課】

本町の歴史・文化・自然を内外に広く啓発するための施設、多田銀銅山悠久の館や歴史街道などを基点として活動している観光ボランティアガイドのさらなる充実を図るとともに、本町の貴重な自然と歴史を、四季を通じて満喫してもらえるハイキング等の実施や誘致にも力を入れ、観光誘客に努めます。また、多くの方々に好評を得ているガイドマップの増刷を行います。

**道路維持補修事業（継続）** **6, 102万4千円**

**【担当：まちづくり部 建設営繕課】**

道路交通の円滑化と安全・安心の確保を目的として、道路施設の計画的な維持補修に努めます。実施する主な事業は、町道阿古谷民田線落石防止工事、町道万善村上線維持修繕工事となっています。

**都市計画道路原広根線新設改良事業（継続）** **7, 761万1千円**

**【担当：まちづくり部 建設営繕課】**

新名神高速道路供用が平成28年度に予定される中、町内交通体系を見直すとともに、都市計画決定済の原広根線について、パークタウン交差点までの延長約280mの整備を進めます。

**道路改良事業（新規）** **3, 322万1千円**

**【担当：まちづくり部 建設営繕課】**

町道広根6号線等道路改良事業について、新名神高速道路事業の進捗に合わせ整備を進めます。

**橋りょう維持補修事業（継続）** **3, 510万円**

**【担当：まちづくり部 建設営繕課】**

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、町が管理する橋りょうの計画的な維持補修に努めます。平成25年度は緊急性の高い橋梁3橋の修繕工事を実施します。

**市街化調整区域の活性化方策検討（継続）** **200万円**

**【担当：企画部 企画財政課】**

町南部地域の市街化調整区域におけるニュータウン間の主要幹線沿道(市街化調整区域)の土地利用については、地域特性を活かした土地利用や良好な土地利用環境への誘導により、まちの活性化に繋げるため、商工会、兵庫県、町により設置した検討会において引き続き検討を行うとともに、計画のより具体化に向けた取り組みを進めます。

**特別指定区域制度の活用（継続）** **130万7千円**

**【担当：まちづくり部 都市環境課】**

市街化調整区域においては、厳しい建築制限により居住者が減少し活力が失われつつあることから、建築制限の緩和、それに伴う必要な開発行為が可能となる特別指定区域の指定を受けるために、住民の総意による将来の土地利用計画を策定します。大島小学校区及び楊津小学校区に引き続き、阿古谷小学校区においても地区土地利用計画を策定し、特別指定区域の指定に取り組みます。



# 人びとと行政がともに歩むまち 猪名川

## ～行政運営～

行財政改革などによる効率的な行政運営と中長期的な視点の行政経営に取り組むとともに、行政情報の提供と情報公開を充実させ、住民とのパートナーシップをさらに高めるためのまちづくりに取り組みます。

地域の特性を活かした政策立案や住民とともに課題解決に取り組むため、町職員の意識改革を図り、政策形成能力や企画調整能力などの資質向上、住民ニーズに対応できる人材の育成に努めます。

### 第五次総合計画後期基本計画策定（新規）

346万8千円

#### 【担当：企画部 企画財政課】

まちづくりの指針となる第五次総合計画後期基本計画を2カ年で策定します。平成25年度は、前期基本計画の検証、アンケートによる住民意向の把握とともに、計画策定の段階から、住民によるワークショップを開催するなど、町のまちづくりへの主体的な参加を通して参画と協働の推進を図ります。

### 清流猪名川ふるさと応援寄付金記念品（継続）

50万円

#### 【担当：企画部 企画財政課】

本町の知名度向上と愛着を深めていただくため、清流猪名川ふるさと応援寄付金の更なる啓発を実施し、「ふるさと納税」により1万円以上の寄付をいただいた町外の方へ、ポタン鍋セットや旬の野菜、そば、合鴨米など、本町の特産品をお礼として贈呈します。



3万円以上はプレミアムコース！  
大地の恵み～旬野菜セット

### コンビニ収納サービス事業（継続）

102万7千円

#### 【担当：総務部 税務課】

町税等が納めやすい環境整備を図るため、1件30万円以下の町税等について、コンビニエンスストアにおける収納取扱いを引き続き行います。

**地籍調査事業（継続）****2, 095万円****【担当：まちづくり部 建設営繕課】**

正確な土地の測量を実施することにより、土地の正しい位置、形、地番及び地積を明らかにし、総合的な土地政策を推進する基礎データを作成するために地籍調査を実施しています。平成25年度は木津地区と木津東山地区の現地調査を実施します。